

【担当教員名】 長谷川隆雄 石原美由紀	対象学年	1	対象学科	看護
	開講時期	前期	必修・選択	選択
	単位数	1	時間数	45

【<概要>又は<一般目標：G I O>】

1. 医療施設および地域の見学を通して、看護の対象とする人々を理解する。
2. 医療施設および地域の見学を通して、看護活動を行う看護職の実際を理解する。

【<学習目標>又は<行動目標：S B O>】

1. 外来を受診する人々の実際を知る。
2. 入院患者の生活の実際を知る。
3. 地域で生活する人々がQOLの向上に向けて、どのような生活をしているかを知る。
4. 外来における看護活動の実際を知る。
5. 病棟における看護活動の実際を知る。
6. 地域における看護活動の実際を知る。
7. 看護職の役割を考える。

回数	授業計画又は学習の主題	SBO 番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
	1. 援助的人間関係を築く前提としてのコミュニケーションについて事前学習		学内実習（基礎看護学全教員）
	2. 看護活動を理解するために、高齢者保健活動について事前学習		学内実習（地域看護学全教員）
	3. 外来を受診する人々の行動の実際を知り、関心をよせる	1	見学実習（基礎看護学全教員）
	4. 外来診療を受ける人々に関わる設備や職種を知る		
	5. 患者の入院生活および治療に関わる設備や職種を知る	2	
	6. 入院生活を送る患者に関心をよせる		
	7. 地域の高齢者の健康行動を知る	3	見学実習（地域看護学全教員）
	8. 外来における看護師の役割を知る	4	見学実習（基礎看護学全教員）
	9. 病棟における看護師の役割を知る	5	
	10. 老人クラブと看護活動の接点を知る	6	見学実習（地域看護学全教員）
	11. グループワークに積極的に参加し、学びを深める	7	学内実習・グループワーク（基礎看護学・地域看護学全教員）
	12. 課題レポートを通して学習課題を見出す		課題レポート

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書 (必ず購入する書籍)				
参考書				
その他の資料	フィールド体験実習要項			

【評価方法】

1. 実習目標の達成状況：30点
2. 課題レポートの内容：40点
3. 出席状況：30点

【履修上の留意点】

1. 人間を対象とした実習であることを念頭に、対象の安全の確保やプライバシーの保護 など、倫理的な配慮には十分に留意する。
2. 身だしなみや言葉使いなどには、十分留意する。